



文化財保存修復学会第45回大会特別行事
公開シンポジウム

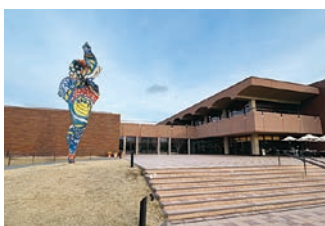


博物館・美術館における 保存環境管理の現在

脱炭素化に向けた資料保存を考える

2023年6月23日(金) 13:00—16:35(開場12:30)

会場 | 国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)
定員 | 会場300名(先着順) オンライン300名(先着順) 参加無料・要申込(裏面参照)



趣 旨

博物館・美術館は、かけがえのない資料を恒久的・持続的に保存・活用するために、空調を用いて温湿度を制御・管理し、展示や収蔵に適した環境をつくりだしてきました。エネルギー消費量や二酸化炭素排出量の削減などの取り組みが社会全体で求められる現在、公共施設である博物館・美術館においても空調の設備や運用方法についてさまざまな対応や工夫が求められています。

博物館・美術館における保存環境の管理や運用は、施設の規模や築年数、立地や周辺環境などによって条件が異なるため一様ではありません。本シンポジウムでは、築年数を経た博物館、新築の博物館、近年リニューアルされた美術館、自然エネルギーを積極的に活用する総合博物館などの事例を通して、博物館・美術館における保存環境管理や空調運用の実態を概観します。そして、脱炭素社会の実現に向けた博物館・美術館の資料保存について、その課題や可能性を考えていきたいと思います。

プログラム

総合司会	和田 浩（東京国立博物館）
12:30	開場
13:00	開会挨拶 本田 光子（文化財保存修復学会理事長） 趣旨説明 末森 薫（国立民族学博物館）
13:10	基調講演 「国立民族学博物館における空調管理・運用の実践」 園田 直子（国立民族学博物館）
13:45	休憩
14:00	事例報告 「国立アイヌ民族博物館が導入した空調設備の特徴と運用方法」 大江 克己（国立アイヌ民族博物館） 「福岡市美術館のリニューアルにともなう空調設備の改修」 渡抜 由季（福岡市美術館） 「三重県総合博物館における地中熱を用いた空調管理の仕組み・運用」 甲斐 由香里（三重県総合博物館）
15:15	休憩
15:30	ディスカッション モデレーター 末森 薫 パネラー 大江 克己、渡抜 由季、甲斐 由香里
16:30	閉会挨拶 日高 真吾（国立民族学博物館）

申込方法

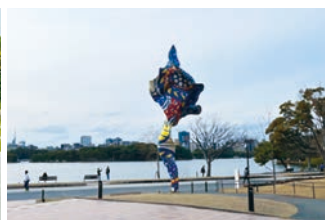
下記 URL または QR コードにアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://forms.gle/G3JapGK2j1dGtytAA>



申込期間

2023年5月1日（月）－6月16日（金）



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園 10-1 国立民族学博物館内 3 階（公財）千里文化財団気付
（一社）文化財保存修復学会大会実行委員会事務局
taikai45@jsccp.or.jp

交通のご案内

大阪モノレール
バス
乗用車

「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
万博記念公園「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分

※万博記念公園各ゲートで、当館でのシンポジウムに参加する旨をお伝えください。
同園内を通行できます。
※当館の展示をご覧いただくには別途観覧料が必要です。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

